

令和7年度 学校訪問における「学校マネジメント」に係る取組事例（観点Ⅲ）

大分教育事務所

取組実践校：津久見市立津久見小学校

取組実践：学校事務職員の学校経営への主体的な参画

【取組のポイント】

1. 教員の学びや内省（積極的生徒指導や学習意欲喚起を中心に）が児童の成長（落ち着いた学習環境、主体的に学びに向かう姿）に繋がっていることを具体的な姿として、ノーティーチングスタッフである学校事務職員が組織の活性化を目指し、こまめに教職員・保護者・地域の方々にHP等で発信するというメンバーシップを発揮することで、教員が自分たちの指導に自信を持つだけでなく、組織の一員としての当事者意識の向上にも寄与し、自分たちの学校や仕事に、さらに自信や誇りを持って向き合うことができるようになることをねらっている。
(やりがい)
2. 学校事務職員と管理職が同じレベルの情報共有を行うことで、教職員が気軽に相談できるワンストップ化の存在となり、職場の心理的安全性が向上することをねらっている。
(安心)
3. 学校事務職員が、学校運営協議会の進行・管理を担い、今年度の熟議の柱の1つであるカスハラ防止についての行動目標や進捗状況などをこまめに教職員・保護者・地域の方々に発信することで、カスハラの抑止力に繋げることをねらっている。
(安全)

【取組の成果】

1. 働き方改革の目的である「効果的な教育活動を行うことができるようになった」という教職員アンケートの肯定率が高い。

肯定率100%

- ① 学級生活に満足している児童の割合が全国平均を上回っている。
- ② 授業に集中できる児童の割合が全国平均を上回っている。
- ③ 全国、県の学力調査結果で、全教科で全国平均を上回っている。
- ④ 市教委にカスタマーハラスメントとして報告するような事案が生じていない。

津久見小学校 校務分掌（一部抜粋）

【幹部・主要主任等】

校長	教頭	教務主任
研究主任	生徒指導主任	体育主任
低学年部長	中学年部長	高学年部長（統括）
運営委員	校長、教頭、教務、低・中・高学年部長、 学校事務職員	

津久見小学校学校事務職員が作成した学校経営参画事務職員の役割等

	学校経営参画の事務職員
主な役割	学校経営のパートナー、学校運営・教育活動への能動的関与
業務内容	定型業務に加え、企画、提案、調整、改善
関与度	主体的、能動的
専門性	事務処理に加え、行政的センス、経営的視点、課題解決能力
期待される貢献	①学校全体の 組織力・教育力の向上 ②教員の負担軽減 ③ 組織の活性化

事務職員が「**教頭を補佐し学校運営の中核を担う存在として学校経営へ参画していく**」という意識をもっている。

【具体的な取組内容】

- ①運営委員会や学校運営協議会等に積極的に参加し、学校の課題解決や改善策を提案
- ②学校の教育目標の達成を意識したホームページの運営
- ③各種調査提出物の作成 等

津久見小ホームページ（一部抜粋） ※学校事務職員作成



線部分は津久見小学校のめざす子ども像。行事や活動毎に「**つよく・くじけず・みんななかよく**」のどの姿が見られたのか書かれている。

（前略）

3年生は平和集会で、保戸島での学びを胸に二つの大切な約束を立てました。一つは「絶対に戦争はしてはいけない」という強い決意です。

国際法には「武力行使禁止原則」というルールがあります。現在の世界情勢を考えると、国際法は不十分なところがあるのは事実かもしれません。しかし、ルールを守るように国際社会が一丸となって行動することが必要であるという考えも大切だと思います。これは強い心を持ってルールを守っていくという「つ・く・み」の「つ」にも繋がります。

そしてもう一つは「命を大切にすること」です。命があるからこそ学校に行き、ゲームをし、買い物に行くといった当たり前のことができるのに、戦争によってそれすべてが失われてしまうと全校に訴えました。自分も含めたみんなの幸せを実現していこうとする、「つ・く・み」の「み」にも繋がります。

（後略）

津久見小学校HP

